

# 桜風 学校だより (NO4)

三島市立錦田中学校 2014.7.1

## ～夏季休業に向けての心構え～

- ・ 夏休みの生活設計をしっかりと立て、  
計画的に実践できる力を身に付けさせていきたいと思えます・

保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、大きな事故や問題もなく、生徒たちは全体的に落ち着いた学校生活を送ることができています。

月日のたつのは早いもので夏季休業まで3週間となりました。

新年度スタート以来、三ヶ月間の中でお子さんのご家庭での生活の様子はどうだったのでしょうか。

1年生は、中学生になってはじめての夏休みです。この夏の過ごし方が、2年生、3年生につながります。「中2の夏休みが大切」とよく言われますが、実は1年生の夏につまずき、それが2年生の学習に影響していることが多いと言われています。

中学校生活に慣れてきた今、学習への取り組み方、部活動への取り組み方をもう一度振り返らせて下さい。

2年生は、1年生の時の緊張感もなく、3年生のような進路選択の悩みもなく、目標が定めにくい学年とよく言われます。しかし、見方を変えれば、いろいろな目標をつくり、いろいろなことにチャレンジできる学年ということなのです。この夏休みに向けて目標を決め、自分自身を高めるチャレンジをさせてください。部活動でも3年生が引退し、中心的立場になります。9月からの新人戦に向けて頑張ってください。

3年生は、この夏休みが来春に控えた進路決定に向け、基礎・基本・応用力をしっかりと身に付ける時です。

3年生で最も大切なのは生活のリズムを整えることです。夏季休業中も規則的な生活リズムで過ごすことが、計画的に学習を進める第一歩となります。

また、各学年とも、夏期休業中は、学校を離れ開放的な気分になったり、悩みを一人で抱え込んだりする心の不安定から、様々な問題行動に巻き込まれる心配もあります。

保護者の皆様も日々、お忙しい毎日をお過ごしのことと思いますが、この休み中は、ご家庭で、お子さんとの会話をできるだけ多くしたり、家の仕事を親子で一緒にしたりする中で、家族間の絆を深め、自分は家族の大切な一員という自覚をもたせていただきたいと思います。

お子さんが決めた夏季休業中の生活設計については、学校、家庭の両面から支援することで、確実に実践できるようにさせていきたいと考えています。

また、7月17日(木)から三島市面談(3年生)と希望面談(1, 2年生)が始まります。学校でのお子さんの様子について詳しくお話ができると思いますので、多くの保護者の皆様にお越しいただきたいと思えます。

夏期休業中のお子さんの行動で、「おかしいな」「ちょっと心配だな」と思われることがありましたら、遠慮なく学校に連絡をください。

### ○今、学校で・・・・

- ・ 「三島市中学生の主張」で2年生2名の代表生徒が頑張ってくれました。

6月7日(土)に三島市生涯学習センターにおいて「三島市中学生の主張大会」が行われました。本校からは2年生2名の生徒(岡田すずさん、田口真衣さん)が代表として出場しました。2人とも、日頃考えていることを中学生らしい感性で素直に表現してくれました。錦田中の生徒の頑張りを見ることができました。



- ・ 「雅楽」の巡回公演が行われ、日本の伝統文化を間近に感じる事ができました。

6月9日(月)に本校体育館で、雅楽師範の三田徳明さんと雅楽団体「雅楽鳳凰会」によるコンサートが行われました。箏や琴など普段馴染みのない楽器の説明を聞いたり、生徒がステージで舞楽の基礎を学んだりといへん貴重な体験をすることができました。当日は、保護者や地域の皆様にも、生徒といっしょに雅楽の優美な世界を体験していただきました。「本物に触れ、本物に感動する」このような機会は、生徒の豊かな心を育てるためにも大切なことと考えます。



- ・ 生徒といっしょに保護者、地域の皆様が協力しながら、学校花壇の植え替えを行いました。

6月9日(月)の放課後に、ボランティアの生徒と保護者、地域の皆様が協力して、学校花壇の植え替えを行いました。夏の暑さに強い「ペンタス」という花の苗を200ポット植え替えました。多くの皆様のお力でできた学校花壇は、これからの季節にきれいな花を咲かせてくれるはずですよ。保護者、地域の皆様も、学校の近くを通ることがありましたら、ぜひ、花壇の様子もご覧ください。



これからも生徒の学びを支える環境づくりを行ってまいります。ご理解とご協力をお願いします。